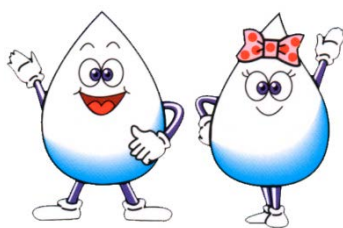


令和2年度当初予算（予第2号）案について

～予算説明資料～



令和2年1月

阪神水道企業団

= 目 次 =

I. 予算編成の背景と収支見通し

II. 予算編成の基本方針及び主要施策

III. 予算の大要

IV. 予算の明細

V. 建設改良費説明書

VI. 予定貸借対照表

I. 予算編成の背景と収支見通し

〈予算編成の背景〉

水道事業においては、人口減少による水需要の減少に伴う給水収益の減少や水道施設の老朽化、人材不足等深刻な課題に直面しており、水道事業体が置かれている経営環境は、極めて厳しい状況である。国においては、これら水道の直面する課題に対応し、水道基盤の強化と将来にわたり安全な水を安定的に供給するため水道法の改正が行われたが、この改正を受けて企業団においても、資産の適切な管理をはじめ基盤強化に向けた取組を推進していかなければならない。

また、近年は、地震や台風等による自然災害が多発しているところであり、災害時の対応能力を強化していく必要がある。

企業団においては、取り巻く環境の変化や新たな課題に対応していくため「水道用水供給ビジョン 2017」を策定し、企業団の基本理念である「安全な水の安定供給の持続」を達成し続けていくため、ビジョンに掲げた諸施策を推進しつつ、経営基盤の強化を図っていくこととしている。

また、令和2年度は、財政計画（2020年度～2023年度）の初年度となり、引き続き厳しい姿勢で経営に当たり、構成市の受水費負担軽減を踏まえた費用負担（分賦金制度及び水準）の見直し、将来の水需要を見通した施設規模の適正化、災害リスク対応など、新たな経営課題にも対応しつつ、また、累積欠損金の早期解消に向けて、より一層の経営努力に取り組んでいかなければならない。

〈令和元年度の収支見通し〉

令和元年度における損益収支は、動力費の減や繰上償還による企業債利息及び割賦負担金利息の減などにより、約 20.5 億円の純利益を計上し、同年度末の累積欠損金は約 76.8 億円となる見込みである。

一方、同年度中における資金収支は、約 7 百万円の減、また、同年度末の資金残額は、約 93.6 億円となる見込みである。

(単位:千円)

区分	既決予定額	補正予定額	補正後予算額 (予定額)
当年度予定純損益	2,051,456	0	2,051,456
当年度末予定累積損益	△ 7,681,710	0	△ 7,681,710
当年度予定資金過不足額	△ 7,325	676	△ 6,649
当年度末予定資金残額	9,363,467	676	9,364,143

〈今後の財政見通し〉

企業団の損益収支は、割賦負担金の繰上償還による支払利息の削減などのコスト削減策や保有地の有効活用などの収益確保策の実施により、会計制度の見直しが行われた平成26年度を除き、平成24年度以降は単年度純利益を計上しており、財政状況は、改善基調にあるが、累積欠損金の解消には、なお数年の期間を要する。

そのような中、構成市の受水費負担軽減を図りつつ、施設や管路の更新、災害への対応強化等、安定給水に必要な事業について、着実に実施していかなければならない。

また、今後も引き続き、経営改善策を推進し、経営基盤の強化に取り組んでいく必要がある。

Ⅱ. 予算編成の基本方針及び主要施策

「安全な水の安定供給の持続」という基本理念の下、企業団を取り巻く環境の変化や新たな課題に対応していくため、引き続き「水道用水供給ビジョン 2017」に掲げる経営方針及び「経営戦略 2020」におけるアクションプランに掲げる諸施策を推進し、安定供給の継続並びに経営基盤の強化を図っていく。

また、令和2年度は、財政計画（2020年度～2023年度）の初年度として、変動費と固定費を明確化した「二部制の導入」及び構成市への受水費負担軽減を目的とした「分賦金水準の引き下げ」を行うとともに、水道施設の維持・修繕及び更新等を適切に実施し、「経営戦略 2020」に掲げた施策を着実に遂行するための予算編成を行った。

「水道用水供給ビジョン 2017」に掲げた経営方針である「水源や施設の適切な管理」、「災害時の対応能力強化」、「将来の供給を継続するための経営基盤強化」及び「阪神地域の水道のより良い姿の追求」における主要な推進施策は以下のとおりである。

推進施策

1. 水源や施設の適切な管理

淀川水質協議会等を通じて水源監視や水源水質保全活動を推進するとともに、阪神水道品質保証プログラムの運用により、供給水の安全性を確保する。

また、効果的な施設の運転管理及び効率的な水運用を行うとともに、ライフサイクルコストの抑制を念頭に、適切な施設の維持管理に努め、アセットマネジメントを実施するとともに、新技術の導入に努めていく。

【主な取組】

①適切な施設の維持管理〔1,785,183千円〕

- ・猪名川浄水場Ⅲ系オゾン設備取替
 - ・西宮ポンプ場送配水ポンプ取替
- (債務負担：H30～R3) (債務負担：R1～R2)



- ・無停電電源装置取替（猪名川浄水場、尼崎浄水場）
 - ・淀川取水場配電設備取替、大道取水場配電設備改修*
- (債務負担：R1～R2)

※平成28年度の大道取水場の事故を踏まえたリスク対策を順次実施しており、令和2年度で完了予定。

2. 災害時の対応能力強化

近年、各地で風水害等の自然災害が多発している現状などを踏まえると、施設の耐震化及び停電対策をはじめとした災害対策は不可欠かつ急務である。

施設や管路の更新にあわせて耐震化を図るとともに、機能や維持管理性を向上させ、複合リスクの想定も踏まえて災害への対応能力を強化し、安定供給の確保に努める。

また、事業継続マネジメントの取組として、マニュアル類の充実や災害時における構成市との連携の強化、合同訓練等を行い、危機管理対応能力の向上を図る。

【主な取組】

① 施設・管路の耐震化 [1, 272, 700 千円]

- ・水管橋耐震補強

(債務負担：R2～R4)

- ・配水管更新（尼崎市への配水）

(債務負担：H30～R4)

② 危機管理対応能力の向上 [88, 550 千円]

- ・尼崎市導水連絡管布設（債務負担：R2～R3）

(緊急時用連絡管の設置)

- ・西宮ポンプ場改修

(債務負担：R1～R3)



3. 将来の供給を継続するための経営基盤強化

経営環境が厳しさを増す中、企業団においては財務体質を強化し、将来に向けて経営基盤を強化していかなければならない。そのため、経営資源の有効活用などの経営改善策を引き続き実施し、財政計画に掲げた新たな経営改善策等に基づき、収益の確保並びに支出の抑制に取り組み、構成市の分賦金負担の軽減を図るとともに、業務改善を進め、的確な執行体制を構築していく。

また、各市の水需要調査に基づく施設規模の適正化を踏まえて施設整備内容を検討していく。

【主な取組】

① 経営改善策の実施

(ア) 新たな経営改善策 [△100, 000 千円]

- ・汎用品利用による建設改良費の削減

(イ) 継続して実施する経営改善策 [△303, 289 千円]

- ・水道施設上部空間有効活用
- ・保有地の有効活用
- ・発生ケーキ、粒状活性炭の売却
- ・省エネの推進（電力）
- ・契約メニューの活用（電力・ガス）
- ・設備機器の点検、整備方法の見直し
- ・浄水発生土の有効活用による処分費抑制

②的確な執行体制の構築

○働き方改革に向けた取組の推進

- ・工事平準化に向けた「ゼロ債務負担行為」の活用
- ・ペーパーレス会議や電子決裁等の推進

4. 阪神地域の水道のより良い姿の追求

阪神地域の水道のより良い姿を追求すべく、企業団が主体的・先導的役割を担い、対応策や改善策等について検討を進め、構成市水道部局や近隣水道事業者等との情報共有・連携強化を図る。

また、ダウンサイジング施設の有効活用策としての他事業者との連携や、公民連携についても推進する。

さらに、省エネルギー化等により環境負荷の抑制を推進するとともに、地域のより良い水道事業運営につなげていくため、「情報の見える化」に努め、国内外における情報収集、発信を積極的に進める。

【主な取組】

- ・「阪神地域の水供給の最適化研究会」の継続実施
- ・他事業者との人事交流
- ・工業用水道事業者との連携に関する検討
- ・水道技術の国際貢献の推進
- ・広報戦略に基づく広報の実施

Ⅲ. 予算の概要

1. 業務の予定量

(単位 m³)

給 水 市 名	1日平均給水量	年間総給水量
神 戸 市	446,867	163,106,455
尼 崎 市	162,767	59,409,955
西 宮 市	131,953	48,162,845
芦 屋 市	28,870	10,537,550
宝 塚 市	19,145	6,987,925
計	789,602	288,204,730

2. 収益的収支の予定額

(単位 千円、税込み)

科 目	当年度予定額	前年度予定額	比較(△減)
水道事業収益	20,170,374	20,542,063	△ 371,689
営 業 収 益	19,039,751	19,363,422	△ 323,671
営 業 外 収 益	1,130,622	1,178,640	△ 48,018
特 別 利 益	1	1	0
水道事業費用	17,679,023	18,053,723	△ 374,700
営 業 費 用	16,091,744	16,434,789	△ 343,045
営 業 外 費 用	1,582,275	1,613,930	△ 31,655
特 別 損 失	4	4	0
予 備 費	5,000	5,000	0

3. 資本的収支の予定額

(単位 千円、税込み)

科 目	当年度予定額	前年度予定額	比較(△減)
資本的収入	1,172,641	787,621	385,020
企 業 債	942,000	532,000	410,000
出 資 金	230,637	255,617	△ 24,980
国 庫 補 助 金	1	1	0
固 定 資 産 売 却 代 金	1	1	0
工 事 負 担 金	1	1	0
そ の 他 資 本 収 入	1	1	0
資本的支出	10,050,438	9,740,054	310,384
建 設 改 良 費	5,135,858	4,504,188	631,670
企 業 債 償 還 金	4,656,457	4,853,024	△ 196,567
水 利 負 担 金	256,658	380,404	△ 123,746
国 庫 補 助 金 返 還 金	1,465	2,438	△ 973

4. 損益・資金収支の予定額

○当年度予定純利益	1,995,417千円
○当年度末予定累積損益	△5,686,293千円
○当年度予定資金過不足額	△442,825千円
○当年度末予定資金残額	8,921,318千円

5. 新規債務負担行為

(単位 千円、税込み)

事 項	期 間	限 度 額
水 管 橋 耐 震 補 強 工 事	令和2年度から 令和4年度まで	299,310
尼 崎 市 導 水 連 絡 管 布 設 工 事	令和2年度から 令和3年度まで	166,650
猪 名 川 浄 水 場 改 修 工 事 所 の 3 詳 細 設 計 業 務 委 託	令和2年度から 令和3年度まで	133,100
送 水 管 更 新 工 事	令和2年度から 令和5年度まで	259,600
3 期 甲 東 送 水 路 上 ヶ 原 量 水 池 改 修 工 事 詳 細 設 計 業 務 委 託	令和2年度から 令和3年度まで	36,300
甲 東 ポ ン プ 場 計 装 設 備 取 替 工 事	令和2年度から 令和3年度まで	101,200
西 宮 ポ ン プ 場 送 水 ポ ン プ 2 号 取 替 工 事	令和2年度から 令和3年度まで	151,470
保 安 警 備 業 務 委 託	令和2年度から 令和5年度まで	227,553
大 道 取 水 場 3 期 除 塵 機 1 ・ 2 号 取 替 工 事 【 ゼ ロ 債 務 】	令和2年度から 令和3年度まで	164,450
尼 崎 浄 水 場 脱 水 機 設 備 取 替 工 事 【 ゼ ロ 債 務 】	令和2年度から 令和4年度まで	2,442,110
本 山 配 水 池 水 位 自 動 調 節 弁 取 替 工 事 【 ゼ ロ 債 務 】	令和2年度から 令和3年度まで	27,698
合 計		4,009,441

IV. 予算の明細

○収益的収入及び支出（税込み）

（単位 千円）

収支区分	年度	R2				
		財政計画 ①	前年度当初予算額 ②	予算案 ③	予算案－財計 ③－①	予算案－ 前年度予算 ③－②
水道事業収益		20,170,374	20,542,063	20,170,374	0	△ 371,689
営業収益		19,039,751	19,363,422	19,039,751	0	△ 323,671
分賦金		18,999,212	19,349,275	18,999,212	0	△ 350,063
受託工事収益		32,806	6,015	32,806	0	26,791
その他営業収益		7,733	8,132	7,733	0	△ 399
営業外収益		1,130,622	1,178,640	1,130,622	0	△ 48,018
受取利息		2,298	2,384	2,298	0	△ 86
補助金		18,320	23,973	18,320	0	△ 5,653
長期前受金戻入		963,260	1,004,749	963,260	0	△ 41,489
雑収益		146,744	147,534	146,744	0	△ 790
特別利益		1	1	1	0	0
水道事業費用		17,679,023	18,053,723	17,679,023	0	△ 374,700
営業費用		16,091,744	16,434,789	16,091,744	0	△ 343,045
職員給与費		2,159,284	2,116,340	2,159,284	0	42,944
浄化費		799,458	964,015	799,458	0	△ 164,557
動力費		2,825,946	2,822,306	2,825,946	0	3,640
施設管理費		1,659,840	1,591,374	1,659,840	0	68,466
受託工事費		32,806	6,015	32,806	0	26,791
物件費		115,055	130,721	115,055	0	△ 15,666
諸費		877,440	817,410	877,440	0	60,030
水源管理負担金		439,703	436,656	439,703	0	3,047
減価償却費		7,057,936	7,327,845	7,057,936	0	△ 269,909
資産減耗費		124,276	222,107	124,276	0	△ 97,831
営業外費用		1,582,275	1,613,930	1,582,275	0	△ 31,655
企業債利息		867,850	990,748	867,850	0	△ 122,898
割賦負担金利息		21,204	34,466	21,204	0	△ 13,262
借入金利息		1	1	1	0	0
消費税及び地方消費税		686,486	582,968	686,486	0	103,518
雑支出		6,734	5,747	6,734	0	987
特別損失		4	4	4	0	0
予備費		5,000	5,000	5,000	0	0
収支差引額		2,491,351	2,488,340	2,491,351	0	3,011

○資本的收入及び支出（税込み）

（単位 千円）

収支区分	年度	R2				
		財政計画 ①	前年度当初予算額 ②	予算案 ③	予算案－財計 ③－①	予算案－ 前年度予算 ③－②
資本的收入		1,172,641	787,621	1,172,641	0	385,020
企業債		942,000	532,000	942,000	0	410,000
出資金		230,637	255,617	230,637	0	△ 24,980
国庫補助金		1	1	1	0	0
固定資産売却代金		1	1	1	0	0
工事負担金		1	1	1	0	0
その他資本収入		1	1	1	0	0
資本的支出		10,050,438	9,740,054	10,050,438	0	310,384
建設改良費		5,135,858	4,504,188	5,135,858	0	631,670
企業債償還金		4,656,457	4,853,024	4,656,457	0	△ 196,567
水利負担金		256,658	380,404	256,658	0	△ 123,746
国庫補助金返還金		1,465	2,438	1,465	0	△ 973
資本的収支不足額(△)		△ 8,877,797	△ 8,952,433	△ 8,877,797	0	74,636
補てん財源		17,799,115	17,733,017	17,799,115	0	66,098
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額		444,605	384,771	444,605	0	59,834
当年度純利益		1,995,417	2,051,456	1,995,417	0	△ 56,039
損益勘定留保資金等		15,359,093	15,296,790	15,359,093	0	62,303
前年度末資金残額		9,364,143	9,370,792	9,364,143	0	△ 6,649
当年度資金過不足(△)額		△ 442,825	△ 7,325	△ 442,825	0	△ 435,500
当年度末資金残額		8,921,318	9,363,467	8,921,318	0	△ 442,149

【参考】

・収益的収入及び支出（税抜き）

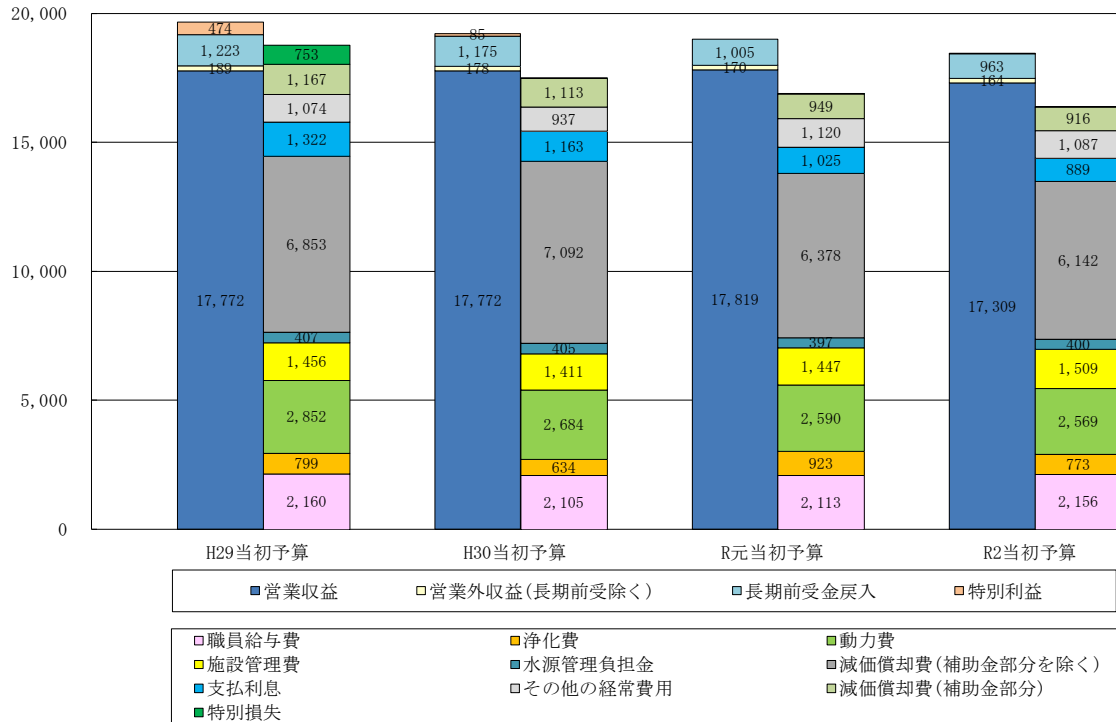
（単位 千円）

収支区分	年度	R2			
	財政計画	前年度当初予算額	予算案	予算案－財計	予算案－ 前年度予算
	①	②	③	③－①	③－②
水道事業収益	18,435,928	18,993,971	18,435,928	0	△ 558,043
営業収益	17,309,002	17,818,974	17,309,002	0	△ 509,972
分賦金	17,272,011	17,806,081	17,272,011	0	△ 534,070
受託工事収益	29,960	5,500	29,960	0	24,460
その他営業収益	7,031	7,393	7,031	0	△ 362
営業外収益	1,126,925	1,174,996	1,126,925	0	△ 48,071
受取利息	2,298	2,384	2,298	0	△ 86
補助金	18,320	23,973	18,320	0	△ 5,653
長期前受金戻入	963,260	1,004,749	963,260	0	△ 41,489
雑収益	143,047	143,890	143,047	0	△ 843
特別利益	1	1	1	0	0
水道事業費用	16,440,511	16,942,515	16,440,511	0	△ 502,004
営業費用	15,536,635	15,903,617	15,536,635	0	△ 366,982
職員給与費	2,155,634	2,112,727	2,155,634	0	42,907
浄化費	772,994	923,392	772,994	0	△ 150,398
動力費	2,569,186	2,589,586	2,569,186	0	△ 20,400
施設管理費	1,508,918	1,446,684	1,508,918	0	62,234
受託工事費	29,960	5,500	29,960	0	24,460
物件費	104,780	120,839	104,780	0	△ 16,059
諸費	813,224	757,980	813,224	0	55,244
水源管理負担金	399,727	396,957	399,727	0	2,770
減価償却費	7,057,936	7,327,845	7,057,936	0	△ 269,909
資産減耗費	124,276	222,107	124,276	0	△ 97,831
営業外費用	898,872	1,033,894	898,872	0	△ 135,022
企業債利息	867,850	990,748	867,850	0	△ 122,898
割賦負担金利息	21,204	34,466	21,204	0	△ 13,262
借入金利息	1	1	1	0	0
雑支出	9,817	8,679	9,817	0	1,138
特別損失	4	4	4	0	0
予備費	5,000	5,000	5,000	0	0
収支差引額	1,995,417	2,051,456	1,995,417	0	△ 56,039

前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金（△）	△ 7,681,710	△ 9,733,166	△ 7,681,710	0	2,051,456
当年度純利益 又は純損失（△）	1,995,417	2,051,456	1,995,417	0	△ 56,039
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金（△）	△ 5,686,293	△ 7,681,710	△ 5,686,293	0	1,995,417

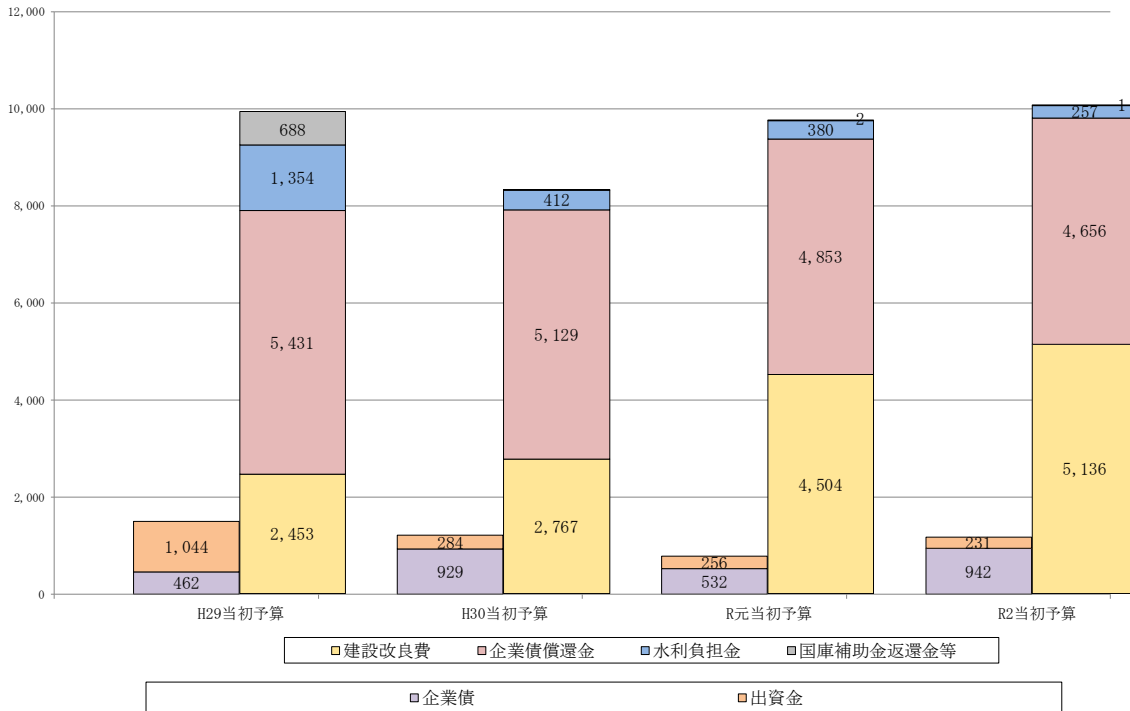
(百万円)

収益的収支の内訳と推移



(百万円)

資本的収支の内訳と推移



V. 建設改良費説明書

1. 建設改良費

(単位 千円、税込み)

科 目	金 額	施 工 区 分
原 水 施 設 費	776,007	
設 備 改 良 費	772,296	原水施設整備事業 89,100 水管橋耐震補強 管路整備事業 94,600 尼崎市導水連絡管布設 電食防止施設調査 大道取水場設備改良 180,925 大道取水場配電設備改修 大道取水場5期導水ポンプ1号取替 (設計業務) 大道取水場分析計取替 大道取水場導水ポンプ用回転数制御装置取替 (設計業務) 淀川取水場設備改良 407,671 淀川取水場油膜検知器設置 淀川取水場導水ポンプ5号・6号取替 淀川取水場配電設備取替
		固定資産購入費 3,711 作業用器具 3,711
浄 水 施 設 費	1,673,835	
設 備 改 良 費	1,596,061	浄水施設整備事業 88,000 猪名川浄水場改修その3 (設計業務) 5期施設耐震補強検討及び断水対策施設 (設計業務) 猪名川浄水場設備改良 1,033,437 猪名川浄水場Ⅲ系オゾン設備取替 猪名川浄水場活性炭界面計取替 猪名川浄水場分析計取替 猪名川浄水場無停電電源装置取替 猪名川浄水場濃縮槽変圧器盤及び現場操作盤取替 尼崎浄水場設備改良 161,150 尼崎浄水場無停電電源装置取替 水質試験所設備改良 313,474 水質試験所改修
		固定資産購入費 77,774 事務用器具 576 作業用器具 61,967 水質試験用器具 15,231

(単位 千円、税込み)

科 目	金 額	施 工 区 分		
配 水 施 設 費	2,410,787			
設 備 改 良 費	2,402,352	配水施設整備事業 884,400 西宮ポンプ場改修その2		
		管路整備事業 404,250 配水管更新 送水管更新 電食防止施設調査 3期甲東送水路上ヶ原量水池改修(設計業務)		
		猪名川浄水場設備改良 32,462 猪名川浄水場送水ポンプ10号取替 猪名川浄水場送水ポンプ4号取替		
		送水センター設備改良 961,846 センター設備取替 甲東ポンプ場分析計取替 甲東ポンプ場計装設備取替 甲東ポンプ場受配電設備取替(検討業務) 西宮ポンプ場受配電設備取替 西宮ポンプ場送水ポンプ1号取替 西宮ポンプ場配水ポンプ3号取替 西宮ポンプ場送水ポンプ2号取替 西宮ポンプ場送配水用真空ポンプ設備取替		
		通信設備改良 94,710 無停電電源装置取替		
		計測設備改良 24,684 西宮ポンプ場受水流量計取替 尼崎浄水場流量計取替		
		固定資産購入費 8,435 事務用器具 916 作業用器具 7,519		
		営 業 施 設 費 64,873		
		設 備 改 良 費	57,200	通信設備改良 49,500 構内監視カメラ取替
				建物改良 7,700 本庁舎内装改修(設計業務)
固定資産購入費	7,673	作業用器具 6,870 事務用器具 803		
事 務 費	210,356			
合 計	5,135,858			

VI. 予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

資 産 の 部 (単位 千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		7,935,577	
ロ 建 物	20,395,325		
減価償却累計額	<u>△ 9,732,409</u>	10,662,916	
ハ 構 築 物	172,359,722		
減価償却累計額	<u>△ 82,971,123</u>	89,388,599	
ニ 機 械 及 び 装 置	90,637,352		
減価償却累計額	<u>△ 75,761,378</u>	14,875,974	
ホ 車 両 運 搬 具	58,061		
減価償却累計額	<u>△ 35,342</u>	22,719	
ヘ 器 具 備 品	1,016,981		
減価償却累計額	<u>△ 668,417</u>	348,564	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>3,266,312</u>	
有形固定資産合計			126,500,661

(2) 無形固定資産

イ 水 利 権		16,917,104	
ロ 施 設 利 用 権		11,475	
ハ 電 話 加 入 権		1,082	
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>524</u>	
無形固定資産合計			16,930,185

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		<u>69,856</u>	
投資その他の資産合計			<u>69,856</u>
固定資産合計			143,500,702

2 流動資産

(1) 現金預金

9,109,126

(2) 貯蔵品

107,320

流動資産合計

9,216,446

資産合計

152,717,148

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

34,348,220

企業債合計

34,348,220

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

2,616,697

引当金合計

2,616,697

固定負債合計

36,964,917

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

4,400,750

企業債合計

4,400,750

(2) 引当金

イ 賞与引当金

157,764

ロ 法定福利費引当金

30,044

引当金合計

187,808

流動負債合計

4,588,558

5 繰延収益

(1) 長期前受金

58,429,834

収益化累計額

△ 34,966,203

繰延収益合計

23,463,631

負債合計

65,017,106

資本の部

6 資本金

90,903,095

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 補助金

2,033,213

ロ 受贈財産評価額

43

ハ 工事負担金

218,497

ニ その他資本剰余金

231,487

資本剰余金合計

2,483,240

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損金

△ 5,686,293

利益剰余金合計

△ 5,686,293

剰余金合計

△ 3,203,053

資本合計

87,700,042

負債資本合計

152,717,148

